

お知らせ

東京電力から当社への電力融通について（8月18日）

当社は、電力需給が逼迫している状況を踏まえ、17日6時から19日22時まで、東京電力から30万kWの電力融通を受けることとしておりますが、気温上昇等による需要増加を考慮して、本日の最大需要を1,180万kWと想定いたしました。また、昨晚、秋田火力発電所2号機が停止し、現在、点検・修理を行っております。こうした状況を踏まえ、本日8時から22時まで、東京電力より追加で最大70万kWの電力融通を受けることといたしました。

本日の供給力は1,240万kW、想定需要は1,180万kW、予備率5.1%となっております（昨日18時時点の想定と同様）。

当社は、先般の新潟・福島豪雨により、新潟県、福島県の水力発電所が被害を受け、供給力が減少していることなどから、現在、東京電力より電力融通を受けており、今回の追加により、最大100万kWの融通を受けることになります。

引き続き、節電への一層のご協力をお願い申し上げます。

電力需給逼迫に伴う電力融通の状況は、以下のとおりです。

相手先	期 間	融通量（kW）
東京電力	8月17日（水）6時から19日（金）22時まで	30万kW ^{※1}
東京電力（全国融通 ^{※2} ）	8月18日（木）8時から22時まで	最大70万kW

なお、この他、日本卸電力取引所^{※3}の活用も行っております。

- ※1 東京電力が北海道電力から受電している融通を当社に譲渡していただくものです。
- ※2 電力需給が厳しいと予想する場合、電力会社間の連系線利用を管理するE S C J（電力系統利用協議会）および相手電力会社に原則2時間以上前までに連絡、協議を行うこととなっています。
- ※3 電力会社や新規参入事業者が会員になっており、電気の取引を仲介する一般社団法人です。

以 上